

第10回もがみがわ水環境発表会 プログラム

H26.11.9(日)

10:00 開会のあいさつ **講堂**

○表彰式「美しい水辺づくり功劳賞」 10:05 ~ 10:25

☆一般社団法人茶道裏千家・富士見庵 東海林中・社会福祉法人最上柵檀会児童養護施設双葉荘 中・高生

☆長瀬・二の堀を愛する会

☆村山高瀬川の鮭と環境を守る会



○口頭発表セッション 10:30 ~ 12:50

①寒河江川の水質調査 ~11年間の推移及びダムとの関係~

(川村啓太、結城拓海：日本大学山形高等学校)

②赤川におけるサクラマスの越夏環境について

(山本愛：山形大学農学部)

③山形市のシジミ分布と霞城堀浄化作戦2013

(吉田旭：県立山形中央高等学校)

④大沼浮島保護へ向けての探求2013

(佐藤颯人、藤原和樹：県立山形中央高等学校)

⑤飛島を舞台とした体験型環境教育事業「とびしまクリーンツーリズム」の実施状況について

(会田健：県循環型社会推進課)

⑥リン酸態リンの簡易測定キットの評価

(西塚千佳：公益社団法人 山形県水質保全協会)

⑦最上川河口における化学物質のモニタリング調査

(長澤吉輝：県環境科学研究センター)

⑧「めだかの学校」が先導する田園地域の水環境改善への取り組み

(奥山仁六：河北町元泉地域 農地・水・環境保全組織)

○ポスターセッション 13:35 ~ 14:15

201会議室

【かべ新聞】

①THE RIVER ~馬見ヶ崎川を守っていこう~

(山形市立鈴川小学校)

②村山犬川の水生生物調査(2012+α)

(高品晃：山形市立第十小学校)

【ポスター】

①7・9水害の影響(報告：須川、上山市金谷地区の場合)

(遠藤拓光、今野海社、會田浩史：県立上山明新館高等学校)

②朴沢川の水生生物観察

(茶道裏千家 富士見庵 東海林中)

③第12回海ゴミサミット2014山形・庄内会議の教訓

(今野吉一：最上川故里ミュージアム)

④馬見ヶ崎川長町農道橋付近の礫種組成一測定方法の検討一

(大友幸子：山形大学地域教育文化学部)

⑤蔵王山系及び吾妻山系を起源とする最上川支流の水質評価

(栄木浩太：山形大学工学部)

⑥平成25年度水質事故等の発生状況

(鈴木浩：国土交通省山形河川国道事務所)

⑦河川距離標ってなに？

(鈴木浩：国土交通省山形河川国道事務所)

⑧地下浸透処理装置の実態調査について

(丸山徹：公益社団法人山形県水質保全協会)

⑨海岸漂着物問題啓発事業「スポーツ GOMI 拾い大会」の実施状況について

(大泉茂：美しい山形・最上川フォーラム)

○基調講演 14:20 ~ 15:40 **講堂**

「水環境保全の課題と展望—きれいな水を未来まで—」

講師：特定非営利活動法人環境生態工学研究所 理事長

東北大学大学院工学研究科 客員教授 須藤 隆一 氏

わが国の水環境は21世紀に入ってからかなり改善され、一時的な水質汚濁は解消されています。まず水環境保全の目標を示した上で、上水道、生活排水対策(浄化槽、下水道)の現状と課題及び今後のあり方について示します。さらに最近最大の環境問題である地球温暖化の水環境に及ぼす影響について言及し、その適応策について述べたいと思います。

○口頭発表 15:40 ~ 15:55 「もがみがわ水環境発表会10年の歩み」

(菅原幸司：美しい山形・最上川フォーラム 清流・環境対策部会 部会長)

16:00 閉会のあいさつ

※ 本プログラムの(氏名：所属)については、各研究の発表者を記載しております。